



# 2月 フルーツミックス

2月、3月は進級を意識して関わりを持ち、過ごしていきたいと思えます。今月は「ごっこ遊び」をテーマにしています。ままごと遊びやその中で伸びる子どもの育ちの様子をご覧ください。

## 2月のねらい

- 0歳児…保育者と一緒に丁寧に手洗いをし、タオルで拭く
- 1歳児…より細かく手先、指先を使ったあそびを楽しむ  
手洗いの仕方を知り、自分でしようとする
- 2歳児…幼児クラスの雰囲気を楽しみ、期待を持つ  
うがいを自分でしようとする



## ◎ままごと遊びやごっこ遊びを通して育つ力とは…?

- ・目の前にあるものを、それ以外のものに見立てることで想像力が育つ
- ・友だちや大人との言葉のやりとりを通して言葉力や表現力が育つ
- ・人と関わって遊ぶことで、コミュニケーション力や社会性、協調性が育つ



## ●この時期に大切にしている関わりは…

- ・子どもの発想を妨げないように見守ること
  - ・一緒になって楽しむこと
- 一緒に遊びながら、少し遊びにつながるヒントや方法を教えてあげることにより遊びが展開していきます。



## ●ごっこ遊び 年齢の育ち

1歳頃

模倣して遊ぶ時期。大人と一緒に遊び、ごはんを食べたり、乾杯したり。

2歳頃

あるものを何かに見立てることが出来るようになる。一緒にことをして遊んでいるが、まだまだ一人で遊ぶことが中心。

3歳頃

友だちと関わりながら、ごっこ遊びが始まる。

幼児期

お互いに役を持った遊びが増えてくる。共通の世界観を共有することが出来る。

まぜまぜ

ごくごく

ジュースを  
コップに入れて  
どうぞ!!

お料理中。  
あついよ!!

お薬つけて  
ぬりぬり♪

うさこちゃん♪  
お薬ぬりぬり

みんなで…  
いただきま〜す

いらっしゃいませ〜

トマトください

うらちゃん。  
ごはんどうぞ♪

しろちゃん。  
おしっこしー

## ●この時期に大切なことは…

全ては身近な大好きな人の模倣から始まります！お母さんが食事を作っていたり、洗濯をしていたり、掃除をしていたり、買い物をしていたり…。その様子を子どもが見ることで真似をしようとする。真似をしようとすることで、模倣遊び、ごっこ遊びにつながります。お母さんの姿をたくさん子どもに、見せてあげて下さい。

## ●〇〇のつもり、見立てが出来るように…

ままごと遊びに使う食材は、既成のプラスチックでリアルに作ってある野菜やハンバーグなどを使うのではなく、様々な大きさのお手玉や、花はじき、チェーンリングなどを組み合わせて、子どもが自分の想像力を使い、見立てるということを大切にしています。

